



党機関紙

「京都党」

第24号



- トピックス 1面 …… 第11回マニフェスト大賞 政策優先提言賞 受賞！・議会トピックス！11月市会を振り返って
2面 …… 総力調査!! 市営住宅2500戸の現場調査を実施～市営住宅の真相に迫る～
3面 …… 続 総力調査!! 市営住宅2500戸の現場調査を実施～市営住宅の真相に迫る～
4面 …… 京都党メンバーに参加しませんか？・今後のイベント開催予定は

第11回マニフェスト大賞 政策優秀提言賞 受賞！

全国の首長や地方議員、市民らを表彰する「第11回マニフェスト大賞」(マニフェスト大賞実行委員会主催、早稲田大学マニフェスト研究所・毎日新聞社共催、共同通信社後援)の「優秀賞」35件が決定しました。応募総数約2700件の中から、京都党の提案した「法定外新税の導入に向けての提言書」が受賞されました。11月11日に東京都内で開催された授賞式で大賞が発表されたのですが、惜しくも大賞を受賞することはできませんでした。



受賞式の前日には優秀賞を受賞した団体によるプレゼン大会が行われ、森かれん議員が代表して「法定外新税の導入に向けての提言書」についてプレゼンに臨みました。今後も市民の目線での地域の創意を政策に取り組む努力を続けて参る所存です。

議会トピックス！ 11月市会を振り返って

11月市会では、主な議題として公務員のボーナス増額や円山公園の建ぺい率緩和、子ども若者はぐくみ局の設置などに関する提案があり、このうち京都党市議団はボーナスを増する給与改定に反対しました。

公務員の給与増について、自・公・民・共は賛成し、「職員の給与額がモチベーションにつながる」との発言も出ましたが、そもそも公務員は職務実績に関わらず毎年昇給します。今回のボーナス増額は人事委員会に所属する市職員が民間給与を調査・比較し、給与引上げを勧告したもので、その増額分は7億円以上にのぼります。しかし、市の出す民間給与の指数は様々な条件を重ね、結果的には多くが大企業の数値で、いわゆる中小企業で働く会社員の市民感覚にはそぐわないものになってしまっています。よって、京都党は共に提案された議員ボーナスの増額案も含めて反対致しました。

議員になってつくづく思うのは、「議会や行政の常識は、市民の常識とかけ離れていることが少なくない」ということです。議会や行政にはびこる、“慣例”に縛られず、常に民間感覚を持ちながら切り込みます。

(市会議員団団長 江村理紗)



総力調査!!

市営住宅2500戸の現場調査を実施

～市営住宅の真相に迫る～

ここが変だよ！市営住宅①放置物件



左京区を中心ターミナル駅・出町柳駅周辺には、十数年塩漬けになっている土地がごろごろある。次の計画が決まらずフェンスで覆われたままだ。そんな土地が市内にはわんさかある。また、退去から募集までも最短で3ヶ月、おおむね半年程度かかる。とにかく行政はこうした機会損失という概念に大変無頓着である。これらの機会損失の穴埋めは市民の税金だ。新築物件が埃を被って十数年、土地が遊んで数十年、次の入居募集まで半年以上、こんなものを看過してよいのだろうか。例えば出町柳駅周辺では著しく不足している駐輪場、や時間貸し駐車場などの短期的資産の有効活用も十分可能だ。スピード感と民間感覚をもって早期に対応すべきだ。



ここが変だよ！市営住宅②なぜ市職員が市営住宅！？

市営住宅は、公営住宅法第一条に示されている通り「国民生活の安定と社会福祉の増進を目的に低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸する」ものだ。そのため、入居時には厳しい所得の審査がある。しかし、今回の調査で、現在市営住宅には月収64万円！の世帯をはじめ、京都市が定めた入居基準の収入を超過している世帯がなんと1080世帯もいることがわかった。

そのうち、25.9万円越えが398世帯、月収31万円を超える高額所得世帯が47世帯もいる。さらに驚くべきは京都市の市職員が9世帯含まれていた。

理由はどうあれ収入が2年以上にわたり基準を超えている方が1000世帯入居し続け、そのぶん生活困難者が入居できないという状況が起こっている。収入超過が認定され10年以上そのまま居座っている世帯は127世帯に上り、高額所得者の中には最長12年に渡って退去していない。法的には、収入超過者については法的には明け渡し義務がなく、努力義務に留まるようだが、彼らは既に行政のセーフティーネットから自立している。積極的な行政の指導と、生活困難者を優先する本政策の本旨に基づく法令整備も含めた適切な改善が必要だ。

ここが変だよ！市営住宅③改修工事費200万！？

現在、京都市の市営住宅には入居希望者が列を成しているが、一方で、解体予定などを除き実際使える空室が2000室余りもある。しかし、そのうち1448室は募集困難という理由で募集されていない(9月1日現在)。その中で整備費用が200万円以上掛かるという理由で募集をしていない住戸が997室、約1000室ある。もちろん、中には街中の超人気物件なども含まれている。予算の関係もあるが、整備費用が掛かるので後回しという論理はいかがなものか。

そもそも、原状回復に200万以上係るような物件がなぜそんなに多いのか。故意の過失によって発生した修繕費用は退去者にご負担頂けているのだろうか。退去後住戸の内部調査も実施したが、見る限り畳替えと壁紙程度で十分次の方に貸せる。退去後の整備費用が通常でも130万円以上掛かるということだが、随分高止まりしてるのではないか。ニーズの高い住戸を優先的に、修繕費用は再点検し、適正な運営を心掛けて頂きたい。



ここが変だよ！市営住宅④新築未入居物件の怪

市内某所、平成17年に竣工した新築の匂いがする市営住宅がある。しかし、驚くべきことに、総戸数38戸中、なんと16戸が空室だ。さらにうち6戸は完成から10年以上経った今に至るまで、誰一人入居していない新築未入居物件になっている。

一等地にも関わらず、なぜか募集すらしていない。

現在、平成5年以降に建築された市営住宅で実に新築未入居物件が、昨年完成した40戸も含め、なんと77戸もある。やはり大半は募集停止中だ。調べたところ、例えば先ほどの住宅は、古い住宅から順次引越させる予定だそうだが、調整が先送りになり、気付けば十年空室のままになっていた。この新築未入居70戸だけ見ても、仮に家賃が5万として年間60万、これらののべ空室月数391ヶ月、2億3460万円の機会損失いわゆる「稼ぎ損ね」が発生している。



つまり、本来スピーディーに行政が対応し、何かしらの手を打っておけば、2億某という金額をこの部屋は稼ぎ出し、市の財政に納入されていたはずだ。納税者はこの新築未入居をどうみるだろうか・・・。



ここが変だよ！市営住宅⑤管理してますか！？



あまり厳しいことをいうつもりはないが、玄関ポーチどころか至る所でのガーデニング、表にごみが山積みのごみ屋敷、ペット逃亡防止柵の廊下設置、とにかく市営住宅の管理は杜撰だ。ペットの飼育も禁止だが、市営住宅の建物内にペット飼育に関する注意書きが堂々と張られている。これは役所が黙認している動かぬ証拠だ。



京都党メンバーズに参加しませんか？

地域政党京都党は市民の皆さんが作る市民党です。

京都党では、党の綱領にご賛同いただき共に京都の未来を考えるメンバーを募集しています。

一人一人の力の結集こそが未来の京都を創る第一歩です。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【入会資格】

日本国籍を有する満18歳以上で、党綱領に賛同する個人の方（企業・団体は入会できません）

※政党活動および党支部の政治活動以外の目的に、個人情報を使用することはありません。

【入会に関して】

・会費 3,000円

※党メンバーズ資格期間は4年間、初年度はお申込み手続きが完了した日から3年後の12月31日迄です。

・退会の意思を表明しない限り、原則として4年ごとに更新となります。

・会費は、各支部へ直接お持ちいただくか、又は下記金融機関をご利用ください。

【入会特典】

1. 党メンバーズカードの発行
2. 党主催のイベントのご案内、党広報紙の郵送

【入会方法】

ご入会ご希望の方は、事務局までお問合せ下さいますようお願い申し上げます。



今後のイベント開催予定は

○車座集会

参加費無料！！

第4回…平成29年 1月21日(土) 13:30～

お気軽にお越しください

@京都アスニー(中京区丸太町七本松) 3F小会議室

各議員の日々の活動や動画などを随時更新、発信しております。
ぜひアクセスしてみてください！！

地域政党 京都党

〒606-0813京都市左京区下鴨貴船町46

TEL 075-712-9977 FAX 075-712-9963

MAIL jimu@kyoto-party.com

地域政党京都党ホームページ<http://www.kyoto-party.com/>

京都党議員団ホームページ<http://www.kyoto-to.com/>

